

2021 年度重点事業計画

重点事業 1. 今後の看護学教育のありかたを構想し、具体的な発展の道筋を構築する

2021 年度のとりくみ

- 1) With コロナ時代における看護職の役割機能を構想し、それに基づく看護学教育のモデルを構築する
- 2) 昨年度調査を踏まえ、教育環境人材整備のため文部科学省・厚生労働省等へ働きかける
- 3) 保健師助産師看護師国家試験の ICT 化に向けて情報収集する
- 4) 教育のデジタル化・シミュレーション教育等の新たな看護学教育方法に関し、会員校等と情報共有・発信する

重点事業 2. 高度実践看護のありかたを構想し、具体的な発展の道筋を構築する

2021 年度のとりくみ

- 1) 会員校の意見等に基づき、APN グランドデザインを構築する
- 2) 他機関との協働のもとでナースプラクティショナー（仮称）の資格制度化が実現するよう、高度実践看護に関する実績と課題を分析し、ありかたを提案する

重点事業 3. 効果的な協議会活動を実現する組織運営に努める

2021 年度のとりくみ

- 1) 委員会体制を見直し、コロナパンデミックの中での課題に迅速かつ的確に対応する
- 2) 昨年度の調査を踏まえ、地域ごとの会員校相互の協力関係を促進する組織づくりを検討し構築にむけて進める